


教養教育科目

講義科目

科目名： コミュニケーション論			科目コード	GA34
科目主査： 永山 祐輔 担当講師： 永山 祐輔、山田 敏世			単位	2
			配当年次	1
<p>科目の概要 現代の情報化社会では、モノや情報は足りていても、心が満たされるコミュニケーションがとれない、という状況が起きています。本科目では、対人コミュニケーションに的を絞り、行動科学に基づいた実践的コミュニケーションの方法を学習します。テキストの第1・2章では、コミュニケーションの基礎的理論を学習し、第3・4章では「交流分析」と「ソーシャル・スタイル」という実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習します。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：		
科目の到達目標	①コミュニケーション論の基本概念や専門用語について理解し、説明することができる。 ②現実社会におけるコミュニケーションについての事例を論理的に考察できる。			
テキスト	『コミュニケーション』宮城 まり子, 産業能率大学			
成績評価の方法				
客観問題		記述問題		
客観問題の評価割合は40%です。		記述問題の評価割合は60%です。		
事後学習	スクーリングで得た「知識・気づき」を元に交流分析の自我状態の理解・ソーシャルスタイルにおける4つのスタイルの行動特性を社会活動・対人関係の場で実践してください。			
さらに学習を深めるための参考文献				
『コミュニケーション入門』船津 衛, 有斐閣アルマ, 2010年				